

平成28年度 風評・風化対策関連事業一覧

別紙2

| 対象 | 事業名 | 事業概要 | 実施時期 | 課名 | H28予算額 |
|----------------------------|--------------------------------|---|-------|----------|-----------|
| 1 県産品の販路回復・開拓(11事業) | | | | | |
| 県内 | 地物が一番！ふくしまからはじめよう。推進事業 | 県内の農林水産業・商工業・観光業等の分野における地産地消の取組・活動の中から優良事業を選定し、表彰する。あわせて、受賞した事例を県の公式広報媒体等を用いて広報する。 | 通年 | 地域振興課 | 1,125 |
| 県内 | チャレンジふくしま消費者風評対策事業 | ・県外の消費者を対象に、「食と放射能」について正しい知識の普及と情報の拡散を図る(消費者と生産者の交流、ふくしまの今を語る人派遣) ・市町村が実施する風評対策事業に対して支援する | 適宜 | 消費生活課 | 160,216 |
| 県内外 | 第11回食育推進全国大会開催事業 | 第11回食育推進全国大会の開催を、新聞等を活用して広くアピールするとともに広く誘客を募る | 6月 | 健康増進課 | 33,290 |
| 県内外 | 県産品振興戦略実践プロジェクト | 県産品の国内外における販路開拓、福島ブランド再生・復興、風評対策等の取組を総合的に進めることにより、本県地場産業の振興を図る。 | 9月 | 県産品振興戦略課 | 64,641 |
| 県内外 | 県産品・企業等連携強化事業 | 民間企業、地方銀行と連携した県産品カタログを作成 | 未定 | 県産品振興戦略課 | 17,987 |
| 県外 | ふくしま県産品再生支援事業 | 主要都市において物産展を開催し、県産品の魅力・安全性確保に向けた取組などを伝えることで、早期の風評払拭を図る | 通年 | 県産品振興戦略課 | 40,549 |
| 県内 | ふくしまからはじめよう。「食」と「ふるさと」新生運動推進事業 | 生産から流通・消費に至る様々な人々が一体となり、その思いと力を一つにして、ふくしまからはじめよう。「食」と「ふるさと」新生運動を展開する | 通年 | 農林企画課 | 18,744 |
| 県内外 | チャレンジふくしま農林水産物販売力強化事業 | 消費者や流通関係者等の信頼回復に向けた効果的かつ戦略的な情報発信と連動し、販路確保対策等のプロモーション活動を積極的に展開し、農林水産業の復興を目指す | 通年 | 農産物流通課 | 1,558,034 |
| 県内 | 学校給食地場産物活用事業 | 学校給食における県産農林水産物の積極的な活用を促し、学校給食を通じた地産地消を図る | 通年 | 農産物流通課 | 35,535 |
| 県内外 | 東京オリンピック・パラリンピック農産物供給体制緊急支援事業 | 本県農業の風評払拭と風化対策を効果的に進めるため、福島県の強みを活かした産地が安全性を消費者等に客観的に説明できるGAPの仕組みを導入するとともに第三者認証体制へと強化して情報発信することで、他産地に負けない魅力の発信と消費者の信頼回復を図る | 通年 | 環境保全農業課 | 16,378 |
| 県内 | 学校給食地場産物活用事業 | 地域でとれた新鮮な食材を活用し、栄養バランスのとれた日本型食生活を体験させることで児童生徒の望ましい食生活の形成を図る。また、児童生徒に感謝の心や郷土愛を育むため、学校給食において地場産物を取り入れる市町村の取り組みを支援する。 | 通年 | 健康教育課 | 5,115 |
| 2 観光誘客の促進(11事業) | | | | | |
| 県内外 | ふくしま定住・二地域居住推進基盤再生事業 | ふくしまファンクラブの運営等を通じて、「ふくしまの応援団」の自発的な取組を支援するための交流会を開催する。 | 通年 | 観光交流課 | 15,000 |
| 県内外 | チャレンジふくしま観光復興キャンペーン事業 | 本県観光の復興に向けてアフターデスティネーションキャンペーンを実施 | 4月～6月 | 観光交流課 | 450,859 |
| 県外 | 会議等誘致・交流促進事業 | 風評払拭と本県観光の復興、地域の交流人口拡大のため、地域経済に大きな効果の見込まれる大規模なコンベンションや、長期宿泊需要の見込まれる学生の合宿の誘致を図る。 | 通年 | 観光交流課 | 63,268 |
| 海外 | 海外風評対策事業 | 外国人観光客の誘致に向け正しい情報発信と受入体制の整備を行うとともに、海外における効果的な誘客プロモーション活動を強化する。 | 通年 | 観光交流課 | 135,000 |
| 海外 | ビジットふくしま外国人誘客復興事業 | 国際観光の再生と海外での風評払拭を図るため、トップセールスを始めとしたプロモーションを展開するとともに、外国人観光客の受入体制の強化及び広域連携による誘客促進を行う。 | 通年 | 観光交流課 | 58,455 |
| 県内 | (新)ふくしまDMO推進プロジェクト事業 | 依然として風評被害に苦しむ本県観光の再生と観光による地域づくりを促進するため、観光地の維持・成長に向けて総合的なマネジメントを担う組織である「日本版DMO」の形成を推進する。 | 未定 | 観光交流課 | 27,908 |
| 県内外 | (新)ふくしまヘルスツーリズム推進事業 | 本県観光の復興と地域経済の活性化を図るため、新たなヘルスケア産業の創出の一環として、健康増進をテーマとした観光素材を提供する「ヘルスツーリズム」を推進する。 | 未定 | 観光交流課 | 6,278 |
| 県内外 | 福島空港利活用促進対策事業 | 福島空港の利便性の高さなど各種情報を周知し利用者数の増加に繋げる | 通年 | 空港交流課 | 62,377 |
| 県内外 海外 | 福島空港復興加速化推進事業 | 福島空港を本県の空の玄関口として再生させるため、国際線の再開のための支援や国際チャーター便の支援を実施するとともに、空港を核とした各種イメージアップ事業を実施する。 | 通年 | 空港交流課 | 94,434 |
| 海外 | 道の駅を拠点とした観光促進事業 | 観光の拠点として外国からの観光客の案内も今後見込まれることから、観光情報の外国語コンテンツの制作を行う | 通年 | 道路整備課 | 7,000 |

平成28年度 風評・風化対策関連事業一覧

別紙2

| 対象 | 事業名 | 事業概要 | 実施時期 | 課名 | H28予算額 |
|-----------------------------|---------------------------|--|-------|----------|---------|
| 3 教育旅行の回復(2事業) | | | | | |
| 県外 | 教育旅行復興事業 | 教育旅行の復興のため、貸切バス運賃の制度改正に伴うバス料金の値上がりに対する経費の一部補助を行うとともに、教育旅行誘致キャラバンや情報発信等を行う。 | 適宜 | 観光交流課 | 167,198 |
| 県外 | 福島県教育旅行再生事業 | 本県ならではの教育旅行を造成し、その魅力を関係者に理解していただく取組みを行う | 適宜 | 観光交流課 | 75,450 |
| 4 国内外への正確な情報発信(31事業) | | | | | |
| 県内外 | チャレンジふくしま戦略的情報発信事業 | <p>○庁内連携強化事業 風評の払拭や風化の防止を図るため、県からの情報を「伝える」発信から「伝える」発信に改善する。(風評・風化対策PT会議、情報発信分析事業 等)</p> <p>○国内外への正確な情報発信事業 風評の払拭や風化の防止を図るため、本県の現状や復興が進んでいる姿をはじめ、県産品や観光の魅力を発信し続け、本県への理解を深め共感の輪を広げていく。(チャレンジふくしまサミット事業、ご当地キャラこども夢フェスタ、チャレンジふくしまプロジェクト、フェイスブック 等)</p> <p>○「共感と応援の輪」の拡大事業 本県の復興を着実に進め、さらに加速させるために、各部署はもとより、国や市町村、民間等とも連携しながら、風評の払拭、風化の防止を図る。(民間等連携発信事業、「チャレンジふくしま応援隊」情報発信事業 等)</p> | 随時 | 広報課 | 435,976 |
| 県内 | ふくしまからはじめよう。ゆめだより発行事業 | 県民ニーズに対応した様々な情報をタイムリーに提供する2ヶ月に1度の全戸配布広報誌を制作する。 | 偶数月 | 広報課 | 66,371 |
| 県内外 | 新聞広報事業 | 県内及び中央の日刊紙の紙面を利用した県政広報を行う。 | 通年 | 広報課 | 54,751 |
| 県内 | 「点字広報」ふくしま発行事業 | うつくしまゆめだよりの点字、音声及びデジ版等を制作する | 適宜 | 広報課 | 2,240 |
| 県内 | ラジオ広報事業 | 県政の重要施策等についてラジオを通じて県民に周知する | 通年 | 広報課 | 16,137 |
| 県内 | テレビ広報事業 | 県政の重要施策等についてテレビを通じて県民に周知する | 通年 | 広報課 | 179,692 |
| 県内外 海外 | 原子力安全監視対策事業 | 廃炉に向けた取組について情報提供する | 通年 | 原子力安全対策課 | 121,893 |
| 県内外 海外 | 緊急時・広域環境放射能監視事業 | 環境放射能の測定結果をHPで公表する | 通年 | 放射線監視室 | 15,129 |
| 県内外 海外 | ふくしま復興促進連携事業 | ふくしま追悼復興祈念行事の実施、5県(福島、茨城、栃木、群馬、新潟)の高速道路ループを活用した首都圏及びSA・PA等でのPRイベント等を実施する | 適宜 | 企画調整課 | 33,977 |
| 県内外 | 地域密着型プロスポーツ応援事業 | 県内を本拠地とするプロスポーツチームと連携し、県がホームゲームのスポンサーとなってPRイベント等を実施したり、県外でのアウェーゲームで県産品や観光資源等をPRすることで、風評払拭や観光誘客を図る | シーズン中 | 企画調整課 | 36,592 |
| 県内 | サッカーを通じたふるさと再生事業 | 一時移転を余儀なくされているJAFアカデミー福島のJヴィレッジでの再開に向けた礎を築き、アカデミーと県民の絆を再構築するため、アカデミーの選手などを本県に招へいし、県内のこどもたちとの交流を図る | シーズン中 | 企画調整課 | 2,310 |
| 県内外 | ふるさとふくしま情報提供事業 | 避難者向けに広報物など本県の情報を発送する | 通年 | 避難者支援課 | 223,202 |
| 県内 | アーカイブ拠点施設設置推進関連事業 | イノベーション・コースト構想に位置付けられたアーカイブ拠点施設の設置の実現に向けた活動を推進するとともに、震災資料の収集強化、分類及び有効活用を図る。 | 通年 | 生涯学習課 | 26,568 |
| 県内外 | チャレンジふくしまパフォーミングアーツプロジェクト | 県内の中高生が、プロの劇作家、音楽家等のアドバイスを得ながら、ミュージカルの創作・公演を行い、「明日のふくしま」を創造する力を育むとともに、目標に向かってチャレンジする子どもたちの活動状況など、「ふくしまの今」を公演等を通して、県内外へ発信する | 年1回 | 文化振興課 | 31,371 |
| 県内 | アートによる新生ふくしま推進事業 | 福島未来を担う子どもたちの心豊かな成長を育み、多様な文化の理解と共有、福島現状の再認識と未来の創造を本事業により福島復興の一助とするとともに、新しいふくしまを推進する | 通年 | 文化振興課 | 14,038 |
| 県内外 海外 | U15野球ワールドカップ開催支援事業 | U15野球ワールドカップ開催を通じて行う情報発信、野球振興に関する事業等に対し、経費の一部を負担する。また、歓迎レセプションを行い、おもてなしを行う。 | 8月 | スポーツ課 | 35,165 |

平成28年度 風評・風化対策関連事業一覧

別紙2

| 対象 | 事業名 | 事業概要 | 実施時期 | 課名 | H28予算額 |
|-------------------------------|-------------------------------|--|------|----------|---------|
| 県内 | ふくしまからはじめよう。「地域のたから」民俗芸能継承事業 | 継承の意欲を高め、貴重な地域の伝統芸能や人々の絆の再生を図るため、震災等により継承の危機にある伝統芸能に発表の場を提供する | 10月 | 文化振興課 | 18,764 |
| 県内外 海外 | 声楽アンサンブルコンテスト全国大会開催事業 | 声楽アンサンブルコンテスト全国大会を開催する | 3月 | 文化振興課 | 16,234 |
| 県内 | 食の安全・安心推進事業 | 放射能や食の安全性をテーマとした説明会等を開催する | 通年 | 消費生活課 | 40,136 |
| 県内 | 自家消費野菜等放射能検査事業 | 県及び市町村において、消費者から持ち込まれた自家消費野菜等の放射能検査を実施する | 適宜 | 消費生活課 | 184,398 |
| 県内 | 水道水質安全確保事業 | 飲料水の放射性物質モニタリング検査の実施及び検査機器の精度管理を実施する | 適宜 | 食品生活衛生課 | 10,501 |
| 県内外 | 食品中の放射性物質対策事業 | 主な農林水産物と加工食品の放射性物質検査結果を周知する | 通年 | 食品生活衛生課 | 9,430 |
| 県内 | 商工業者のための放射能検査支援事業 | 原発事故による放射能汚染で深刻な事態に陥っている本県商工業者を支援するため、県内商工会議所及び商工会連合会に簡易放射線測定器を設置し、加工食品のスクリーニング検査を行う | 適宜 | 産業創出課 | 14,700 |
| 県内 | 放射能測定事業 | 県内の製造業者を対象に工業製品や加工食品の放射能測定業務を行う | 適宜 | 産業創出課 | 3,614 |
| 県外 | 企業誘致活動・広報強化事業 | 本県の産業復興に関する将来的なビジョンを全国にアピールする | 通年 | 企業立地課 | 11,268 |
| 県外 | チャレンジふくしま。首都圏情報発信拠点事業 | 日本橋ふくしま館において各種広報を実施し、情報発信拠点としての機能を高める | 通年 | 県産品振興戦略課 | 94,910 |
| 県内外 海外 | ふくしまの恵み安全・安心推進事業 | 産地が行う放射性物質検査態勢の整備など農林水産物の安全確保の取組を支援するとともに、消費者等の理解促進のための活動の充実を図るため、検査結果や農林水産物の安全性の見える化対策などを行う | 通年 | 環境保全農業課 | 707,994 |
| 県内外 | 全国植樹祭準備事業 | 平成30年に開催する全国植樹祭について、県民参加の森林づくりを進め、緑豊かなふるさとを再生するとともに、復興に向けて力強く歩み続ける県民の姿と、国内外からの支援に対する感謝の気持ちを広く発信するシンボル事業となるよう準備を進める | 通年 | 森林保全課 | 71,654 |
| 県内 | ふくしまからはじめよう。森林とのきずな事業(森林保全課) | 震災や原子力災害発生以降の福島県の森林の現状に対する理解を深め、森林づくり意識の浸透や拡大を図るため、森林環境に関する情報の発信と森林づくり活動の推進を図る | 通年 | 森林保全課 | 17,310 |
| 県内 | ふくしまからはじめよう。森林とのきずな事業(森林計画課) | 震災や原子力災害発生以降の福島県の森林の現状に対する理解を深め、森林づくり意識の浸透や拡大を図るため、森林環境に関する情報の発信と森林づくり活動の推進を図る | 通年 | 森林計画課 | 13,655 |
| 県内 | 復興祈念公園調査事業 | 復興祈念公園の基本計画策定に必要な現況データの収集等を実施するため | 通年 | まつづくり推進課 | 133,900 |
| 県内 | 東日本大震災福島県復興ライブラリー整備事業 | 東日本大震災に関連する資料等を収集・保存し、広く県民に情報を提供するとともに、移動図書館車の巡回により資料の貸出を行う。 | 通年 | 社会教育課 | 8,286 |
| 海外への情報発信(5事業) | | | | | |
| 県内外 海外 | 2020年東京オリンピック・パラリンピック関連復興推進事業 | 2020年東京オリンピック・パラリンピックを本県に対する風評払拭と復興の更なる加速化や交流人口の増加による地域の活性化の契機とするため、2020年東京オリンピック・パラリンピック関連事業を実施する。 1 競技・キャンプ地誘致等事業 2 福島スポーツボランティア育成事業 3 (仮称)オリンピック・パラリンピック関連ふくしま創生事業 | 通年 | 文化振興課 | 34,390 |
| 海外 | 北米移住者子弟研修受入事業 | 北米県人会子弟に対し、東日本大震災から再生・復興しつつある本県の現状を伝え、帰国後、本県の正確な情報を伝えてもらう | 未定 | 国際課 | 1,126 |
| 海外 | 中南米国移住者子弟研修受入事業 | 中南米県人会子弟に対し、東日本大震災から再生・復興しつつある本県の現状を伝え、帰国後、本県の正確な情報を伝えてもらう | 未定 | 国際課 | 3,419 |
| 海外 | チャレンジふくしま世界への情報発信事業 | 福島にゆかりのある県人会や在外公館、地域間交流先などを活用した情報発信を行う | 通年 | 国際課 | 75,711 |
| 海外 | 県産品輸出回復情報発信事業 | 香港に向けて福島県産品の情報を伝え、風評払拭及び正確な情報の定着化を目指す | 通年 | 県産品振興戦略課 | 10,873 |
| 5 「共感と応援の輪」の拡大に向けた仕組みづくり(4事業) | | | | | |

平成28年度 風評・風化対策関連事業一覧

別紙2

| 対象 | 事業名 | 事業概要 | 実施時期 | 課名 | H28予算額 |
|--------------|------------------------|--|------|----------|-----------|
| 県外 | 未来をつくるプロジェクト | 風化防止、風評払拭に向けた全国の支援者等に対して、ふくしまの現状、復興に向けた取組を伝え、理解・絆を深めるため、企業や自治体訪問を実施する。 | 通年 | 復興・総合計画課 | 7,015 |
| 県内外 | ふくしま元気創造・発信イベント事業 | 東京ガールズコレクションを開催する | 未定 | 地域政策課 | 25,981 |
| 県外 | ふくしま交流拡大プロジェクト | 首都圏に向けて本県の正確な情報と魅力を直接伝える、ふくしま大交流フェアを開催する | 12月 | 観光交流課 | 44,143 |
| 県内外 | ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業 | 家庭や地域の人と人のかかわりの中で感じた思いや願いや震災からのさらなる復興を願った「ふくしま」への思い等を綴った十七音の作品を募集し、県内外に広く発信する。 | 未定 | 社会教育課 | 4,332 |
| 合 計 (64事業) | | | | | 5,973,997 |